

1. 課題名

大動脈弁温存基部置換術レジストリー

2. 担当科 申請者

心臓血管外科 野村 亮太

3. 研究期間

2019年1月10日から2030年12月31日まで

4. 目的

大動脈基部拡張を伴う大動脈弁逆流症に対し、1992年にDavid手術、1993年にYacoub手術が発表されて以来、大動脈弁温存基部置換術は近年急速に発展してきたが、これらの新しい術式がどのような血行動態を提供するのか、未知の部分が多いためである。今回、大動脈弁温存基部置換術レジストリーを通じて、臨床成績はもとより、術後の形態学的ならびに血行動態の変化を明らかにすることにより、かかる病態に対する最適な術式を模索していく。

対象：待機的に大動脈弁温存基部置換術を施行された患者さん、胸骨正中切開により同時に心臓合併手術を施行された患者さん

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者情報、手術情報、心エコー、検査データ、診療録等

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

東京慈恵会医科大学 心臓血管外科 國原 孝

7. 倫理審査委員会

本研究の実施については2019年1月10日に当院医学系研究等倫理審査委員会（迅速審査）にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院 心臓血管外科

研究責任医師： 野村 亮太

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp